

対象校No.

注1

学校コード F122310106328

注2

変更年度

令和

5年度

認可

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

注2

静岡理工科大学

理工学部

機械工学科

## 収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

学校法人静岡理工科大学

令和7年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名

企画室

職名・氏名

カチョウ モチツキ トモノリ  
課長 望月 知徳

電話番号

0538-45-0111

（夜間）

0538-45-0243

e-mail

kikaku@sist.ac.jp

(注) 1 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、該当番号を記載してください。

2 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

3 認可時から大学の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、

その下欄に（ ）書きにて、旧名称を記載してください。

例）〇〇大学（旧名称：◇◇大学（平成◇◇年度より名称変更））

# 目次

|                             | ページ |
|-----------------------------|-----|
| 1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .    | 1   |
| ①理工学部機械工学科                  |     |
| 2. 既設大学等の状況 . . . . .       | 3   |
| 3. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . . | 4   |

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1) 設 置 者

学校法人静岡理工科大学

### (2) 大 学 名

静岡理工科大学

### (3) 調査対象大学等の位置

〒437-8555

静岡県袋井市豊沢2200番地の2

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合には、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

### (4) 管理運営組織

| 職 名   | 変 更 時                                 | 変 更 状 況                                 | 備 考                    |
|-------|---------------------------------------|-----------------------------------------|------------------------|
| 理 事 長 | ( スギウラ ヒロシ )<br>杉浦 哲<br>(令和 4 年 6 月)  |                                         |                        |
| 学 長   | ( キムラ マサカズ )<br>木村 雅和<br>(令和 4 年 4 月) |                                         |                        |
| 学 部 長 | ( マルタ マコト )<br>丸田 誠<br>(令和 5 年 4 月)   | ( トアケ ヤスシ )<br>十朱 寧<br>(令和 7 年 4 月)     | 学部長の交代 (令和7年4月1日付) (7) |
| 学科長等  | ( ゴトウ アキヒロ )<br>後藤 昭弘<br>(令和 5 年 4 月) | ( ミツバヤシ マサヒコ )<br>三林 雅彦<br>(令和 7 年 4 月) | 学科長の交代 (令和7年4月1日付) (7) |

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載 (昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正) するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
- ・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

## (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

| 調査対象学部等の<br>名称（学位）      | 設 置 時 の 計 画         |                     |                     |                                        |                                        |                        |                     |                        | 定員変更年度              | 学生募集の停止<br>について       | 備 考                 |                     |               |                        |
|-------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|------------------------|---------------------|------------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|---------------------|---------------|------------------------|
|                         | 修業年限                | 入学定員                |                     | 編入学定員                                  |                                        | 収容定員                   |                     |                        |                     |                       |                     |                     |               |                        |
|                         |                     | 変更前                 | 変更後                 | 変更前                                    | 変更後                                    | 変更前                    | 変更後                 |                        |                     |                       |                     |                     |               |                        |
| 理工学部<br>機械工学科<br>学士（工学） | 4 年                 | 75 人                | 80 人                | 2年次<br>0 人<br>3年次<br>0 人<br>4年次<br>0 人 | 2年次<br>0 人<br>3年次<br>0 人<br>4年次<br>0 人 | 300 人                  | 320 人               | 令和 5 年度                | —                   |                       |                     |                     |               |                        |
| 対象年度<br>区 分             | 令和 2 年度             | 令和 3 年度             |                     | 令和 4 年度                                |                                        | 令和 5 年度                |                     | 令和 6 年度                |                     | 令和 7 年度               |                     | 春季入学以外の学<br>期区分について | 収容定員<br>充 足 率 | 収容定員<br>充 足 率<br>（控除後） |
|                         | 春季入学<br>その他の学期      | 春季入学<br>その他の学期      | 春季入学<br>その他の学期      | 春季入学<br>その他の学期                         | 春季入学<br>その他の学期                         | 春季入学<br>その他の学期         | 春季入学<br>その他の学期      |                        |                     |                       |                     |                     |               |                        |
| A 入学定員                  | 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 人<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 80 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 80 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ] | 人<br>（ — ）<br>[ — ]   |                     |                     |               |                        |
| 志願者数                    | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 368<br>（ 3 ）<br>[ — ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 296<br>（ 1 ）<br>[ 3 ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 233<br>（ — ）<br>[ 1 ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] |                     |               |                        |
| 受験者数                    | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 354<br>（ 3 ）<br>[ — ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 292<br>（ 1 ）<br>[ 3 ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 225<br>（ — ）<br>[ 1 ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] |                     |               |                        |
| 合格者数                    | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 283<br>（ 1 ）<br>[ — ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 243<br>（ — ）<br>[ 2 ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 195<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] |                     |               |                        |
| B 入学者数                  | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ] | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | —<br>（ — ）<br>[ — ]                    | 49<br>（ 1 ）<br>[ — ]   | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 61<br>（ — ）<br>[ 1 ]   | —<br>（ — ）<br>[ — ] | 48<br>（ — ）<br>[ — ]  | —<br>（ — ）<br>[ — ] |                     |               |                        |
| 入学定員超過率<br>B/A          | —                   | —                   | —                   | —                                      | —                                      | 0.61                   | —                   | 0.76                   | —                   | 0.60                  | —                   |                     |               |                        |

(注)・当該調査対象の学部等の学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。

- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・様式は、令和 2 年度定員変更の 4 年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和 7 年度までの 6 年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が 7 年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
- ・報告年度の 5 月 1 日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
- ・（ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・転入学生は記入しないでください。
- ・〔 〕内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで記入してください。
- ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
- ・「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における 5 月 1 日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引」（令和 8 年度開設用）IV.33 収容定員の充足状況をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が 1.00 倍を超える場合、大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（第 1 条第 2 項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第 2 項及び第 4 項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が 1.00 倍以下の場合や、1.00 倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
- ・「（5）調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC 対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

## 2 既設大学等の状況

| 大 学 の 名 称    | 静岡理科大学 |      |       |      |         |         |              |                   |      |                  | 収容定員充足率0.7倍以下の学科数           | 5 | 収容定員充足率1.15倍以上の学科数 | 1 |
|--------------|--------|------|-------|------|---------|---------|--------------|-------------------|------|------------------|-----------------------------|---|--------------------|---|
| 既設学部等の名称     | 修業年限   | 入学定員 | 編入学定員 | 収容定員 | 学位又は称号  | 収容定員充足率 | 収容定員充足率(控除後) | 定員変更年度(AC期間の学科のみ) | 開設年度 | 所在地              | 備 考                         |   |                    |   |
| 理工学部         | 年      | 人    | 年次人   | 人    |         | 倍       | 倍            | 年度                | 年度   |                  |                             |   |                    |   |
| 機械工学科        | 4      | 310  | —     | 1220 | —       | 0.68    | —            | —                 | 平成3  | —                |                             |   |                    |   |
| 電気電子工学科      | 4      | 80   | —     | 315  | 学士(工学)  | 0.63    | —            | 令和5               | 平成3  | 静岡県袋井市豊沢2200番地の2 | 令和5年度から入学定員変更(75→80)        |   |                    |   |
| 物質生命科学科      | 4      | 70   | —     | 270  | 学士(工学)  | 0.62    | —            | 令和5               | 平成3  | 同上               | 令和5年度から入学定員変更(60→70)        |   |                    |   |
| 建築学科         | 4      | 60   | —     | 235  | 学士(理工学) | 0.70    | —            | 令和5               | 平成3  | 同上               | 令和5年度から入学定員変更(55→60)        |   |                    |   |
| 土木工学科        | 4      | 50   | —     | 200  | 学士(工学)  | 1.02    | —            | —                 | 平成29 | 同上               |                             |   |                    |   |
| 情報学部         | 4      | 50   | —     | 200  | 学士(工学)  | 0.49    | —            | —                 | 令和4  | 同上               |                             |   |                    |   |
| コンピュータシステム学科 | 4      | 140  | —     | 550  | —       | 1.09    | 1.08         | —                 | 平成20 | —                |                             |   |                    |   |
| 情報デザイン学科     | 4      | 70   | —     | 270  | 学士(情報学) | 1.19    | 1.18         | 令和5               | 平成20 | 静岡県袋井市豊沢2200番地の2 | 令和5年度から入学定員変更(60→70)        |   |                    |   |
| 大学全体         | 4      | 70   | —     | 280  | 学士(情報学) | 1.00    | 0.98         | —                 | 平成20 | 同上               | ※情報学部は学部で一括募集し2年進級時に学科配属を行う |   |                    |   |
| 大学全体         | 4      | 450  | —     | 1770 | —       | 0.81    | —            | —                 | —    | —                |                             |   |                    |   |

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「—」とした上で、「非表示」設定としてください。
  - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
    - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
  - ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
  - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

### 3 附帯事項等に対する履行状況等

| 区 分                            | 附 帯 事 項 等                     |                       | 履 行 状 況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |  | 今後の<br>の実施計画                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 認 可 時<br><br>(令和4年度)           | 該当なし                          |                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 設置計画履行状況<br>調 査 結 果<br>(令和5年度) | 該当なし                          |                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 設置計画履行状況<br>調 査 結 果<br>(令和6年度) | 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。 | 【A C】<br>指摘事項<br>(改善) | <p>&lt;令和6年度入学生の結果&gt;</p> <p>【入試結果】<br/>令和6年4月の入学者数は61人（入学定員充足率76.2%）となった。志願者数は296名、志願倍率3.7倍で、歩留率0.25であった。</p> <p>【学生募集分析と対応策】<br/>○同規模の他大学と比較した際に、志願者数は決して少なくはない。しかし、反応者数からみると、本来はもっと志願者を増やすことが可能と言える。高校生個々に適切なタイミングで、適切な情報提供をして、志願者に、そして入学者へと育てていく募集広報アプローチが必要となる。<br/>○広報活動の早期化が必須であり、そのため、広報方針策定や、入試制度の見直し等を例年より4か月前倒して開始し、策定を目指す。<br/>○毎年見直しされる本学の入試制度の内容を、高校生や高校教員に分かりやすく伝えるための専用パンフレット作成が必要である。<br/>○高校生に対し、広く伝えるマス広報を継続しつつ、本学が求めている高校生像をしっかりと高校教員に伝えていく広報も併行していく。<br/>○学科ホームページを刷新したことで、一般選抜で入学を検討している高校生が閲覧し、入学の際の参考としているとの結果も出てきた。今後、高校生が見たい情報が、しっかり発信できているのか検証が必要である。入学者へのヒアリング等を実施して、高校生の求める情報を精査し提供する必要がある。<br/>○本学在学学生（主に新入生）の出身高校に対し、静岡県内の工業高校との教育連携を通じて、理工系人材の母集団を増やす必要がある。そういった中で、高校生に対する接触期間を増やし、今年度の入試概要等のPRや、学科の取り組み等を説明する機会を計画する。</p> |  | <p>&lt;令和8年度入学生入試に向けて&gt;</p> <p>【学部学科再編】<br/>○R8年4月に既存の機械工学科、電気電子工学科、物質生命科学科の学生募集を停止し、1つの理工学科を新設する。入学定員は既存3学科の合計210名から20名減らした190名とする。</p> <p>【学生募集の活動方針】<br/>○再編成の意義と内容の丁寧な発信と、変革を遂げる大学としての新たな価値の高校生・保護者・高校教員・地域社会への発信。<br/>○学長を議長とする学内の最高議決機関でもある大学評議会における、学生募集活動に関する定例事項としての継続的な情報共有と迅速な意思決定を可能とする体制の整備。<br/>○学長のガバナンス強化と意志決定の迅速化を目的とした、副学長（入試広報推進担当）ポストの設置と、入試広報業務全般の統括体制の構築。<br/>○全教職員による危機感の共有と、学長のリーダーシップのもとでの一丸となった学生募集活動への取り組み。<br/>○個々の学生の夢の実現を支える「面倒見のよい大学」としての大学像の明確な打ち出し。<br/>○学力や偏差値ではなく、「将来につながる教育」「個別の成長支援」「地域で学び、地域で活躍できる環境」といった本学の魅力の広報での強調。<br/>○年内入試での入学者70%確保を目標とした、推薦50%・総合型20%・一般型30%という入試構成比の基本方針。<br/>○年内入試を中心とした入学者確保戦略による、受験生との早期接点および囲い込みの強化。<br/>○推薦・総合型でのターゲット校、給費・一般型でのターゲット校の明確化と、入試種別ごとの戦略の徹底。<br/>○高校1・2年生の段階からの継続的な関係構築と、「第一志望」としての意識づけを目的とした広報活動の推進。<br/>○広報方針および入試制度の見直しの前倒し（約4か月）による、年度初頭からの施策展開体制の整備。<br/>○入学者および非入学者（他大学への進学者）へのアンケート調査の実施。</p> |

＜令和7年度入学生に対して＞  
【学生募集の活動方針】  
○広報活動早期化のため、広報方針策定、入試制度の見直し等を例年より（4か月程度）前倒しでの実施。  
○入学者および非入学者（他大学への進学者等）へのアンケート調査の実施、集計分析結果の研修会・大学評議会への報告。  
○大学評議会における、主な選抜入試区分ごとの目標入学者数の設定と、学科の募集広報活動方針に関する協議。  
○今年度の総合型選抜の見直し内容を踏まえた専用パンフレットの作成と、高校への広報の開始。  
○進学模試専門業者による、全国的な受験者動向や近隣大学等の募集傾向に関するSD研修会の実施。  
○学長による、今年度の学生募集方針の説明と教職員の共通理解の促進。  
○自治体との連携推進に向けた、定期的な意見交換会の実施と課題共有のための会合の開催。  
○県内工業高校校長会との包括連携協定の締結とイベントの共同開催。  
○大学公式Instagramの開設と運用開始。  
○学生アンバサダーによる広報活動の一環として、写真部への広報用写真撮影の正式依頼と活動開始。  
○入学者および非入学者へのアンケート分析結果に基づく、各広報施策の見直し。  
＞静岡県内および東海地域を中心とした高校訪問。  
＞高校での進学ガイダンスへの参加。  
＞会場ガイダンスへの出展。  
＞WEB開催と併せた対面型オープンキャンパスの開催（計3回）。  
＞大学見学会の開催（計7回）。  
＞合格者対象オリエンテーションの実施（対面およびオンライン：1回）。  
＞受験生サイトの運用。  
○入学実績のある高校への学科教員の訪問による、在学生の近況報告、求める高校生像、入学者選抜に関する情報提供。  
○高校教員対象説明会の開催（静岡県西部地域および静岡駅前2か所）と、参加校数の増加（36校／昨年度25校）。

【施策の強化】  
上記の方針を支える具体的な取り組みとして、以下のような施策の段階的展開。  
  
○高校別・入試種別別パンフレットの作成と配布による、受験種別や学年に応じたセグメント広報の徹底。  
○SNSやLINEの活用による個別接点の構築。InstagramやX（旧Twitter）、TikTokなどを活用した、ターゲット層に響く情報発信と双方向のコミュニケーションの強化。  
○高校教員向け説明会の前倒し実施（5月）による、学部学科再編や入試制度の変更点の早期周知と、推薦・総合型選抜への流れの創出。  
○オープンキャンパスや見学会の内容・タイミングの見直しによる、高校の進路指導スケジュールとの運動と、適切な時期における魅力ある体験の場の提供。  
○オープンキャンパスの毎月開催（3月～10月）と、令和7年3月・4月オープンキャンパスの実施（高校生315名参加）。  
  
【広報・入試改革の全体設計と構造的改革】  
○2024年度までの2年間で「ブランド型広報」への助走フェーズと位置づけ、大学の強みや特色の再発見・整理を実施。その成果を踏まえ、2025年度以降を「構築フェーズ」とし、全学的な体制のもとでの以下の取り組みの本格化。  
＞大学の価値を全教職員で言語化し、共有するプロセスの整備。  
＞各広報媒体（パンフレット・SNS・Webサイト・イベント等）の再設計。  
＞反応者（イベント参加者等）→志願者→入学者の導線設計の最適化。  
＞学部・学系ごとのストーリーや強みの整理と、それぞれの“未来像”としての提示。  
  
○一連の取り組みを通じた、「静岡理工科大学ならではの魅力」への共感と、進学先として選ばれる受験生の増加の実現。

【学生募集の取り組み状況・結果】

○広報活動早期化のため、広報方針策定、入試制度の見直し等を例年より（4か月程度）前倒しで実施した。

○入学者および非入学者（他大学への進学者等）へのアンケート調査を実施し、集計分析結果については、8月5日の研修会にて報告会を行い、8月6日に大学評議会へ報告した。

○大学評議会にて、主な選抜入試区分ごとの目標入学者数を定め、目標実現に向けて学科の募集広報活動方針について協議を行った。

○今年度の総合型選抜の見直し内容を踏まえた専用パンフレットを作成し、4月から高校への広報を開始した。

○進学模試専門業者を招き、全国的な受験者動向や近隣大学等の募集傾向についてSD研修会を実施した。

○学長による今年度の方針説明会を開催し、学生募集に関する方針を説明して、教職員の共通理解を深めた。

○自治体との連携を推進するため、大学と定期的に意見交換会を行うこととし、まずは課題共有のための会合を実施した。

○県内の工業高校校長会との包括連携協定を締結し、イベントを共同開催した。

○大学公式Instagramを開設し、運用を開始した。

○学生アンバサダーとしての広報活動の一環として、写真部に対し広報用の写真撮影を正式に依頼し、活動を開始した。

○入学者および非入学者（他大学への進学者）へのアンケート調査の分析結果に基づき、意思決定プロセスに関与する各広報施策の内容を見直した。

➢静岡県内および東海地域を中心とした高校訪問を行った。

➢高校での進学ガイダンスに参加した。

➢会場ガイダンスに出展した。

➢WEB開催と併せて対面型でのオープンキャンパスを計3回実施した。

➢大学見学会を計7回開催した。

➢合格者対象オリエンテーションを対面及びオンラインで1回実施した。

➢受験生サイトを運用した。

○入学実績のある高校を学科教員が訪問し、在学生の近況報告や、求める高校生像、今年度の入学者選抜に関する情報提供を行った。

○高校進路担当者を対象とした高校教員向け説明会を、本学（静岡県西部地域）および静岡駅前（静岡県東部・中部地域）の2か所で開催した。昨年度と比較して36校と多くの参加があった（昨年度25校）。

【入試結果】

令和7年4月の入学者数は48人（入学定員充足率60.0%）となった。志願者数は233名、志願倍率2.91倍で、歩留率0.25であった。

【今後の実施施策】

○入学者および非入学者（他大学への進学者）へのアンケート調査の分析結果に基づき、各広報施策の内容を随時、見直す。

➢競合校の分析

➢静岡県内及び東海地域、山梨県、長野県を中心とした高校訪問

➢高校での進学ガイダンス

➢会場ガイダンス

➢対面型でのオープンキャンパスの開催（計9回予定）

➢合格者対象オリエンテーション（対面及びオンライン：1回）

➢受験生サイトなど

○在学生へのヒアリング等を実施し、学科HPで、高校生目線で学科の魅力をしっかりPRできる情報を検討を行う。

○入学実績のある高校への学科教員の訪問を行い、在学生の近況報告や、求める高校生像、今年度の入学者選抜に関する情報提供を行う。

○高校進路担当者を集めた高校教員対象説明会を本学（静岡県西部地域）及び静岡駅前（静岡県東部・中部地域）の2か所で開催する

○静岡県内工業高校と連携し、理工系人材の育成に資するイベントを行うと同時に、本学のPRを実施。

(7)

【入試分析】

○総合型選抜の志願者数は微減したが、入学者は倍増した  
⇒エントリー数は27名と昨年度比2名減だが、入学者は15名と昨年度比8名増となった。  
⇒多様な観点での入試改革に一定の成果があった。  
○推薦型選抜の志願者が減少し、定員の安定的な確保困難に繋がっている。  
⇒志願者27名で昨年度比11名減となった。入学者は21名で昨年度比8名減となった。上位校への進学傾向が高まっている。目標としていた推薦系比率50%に届かなかった。  
○一般選抜は、特に顕著な減少傾向が見られる。  
⇒志願者62名で昨年度比35名減となり、入学者は8名で昨年度比6名減となった。合格者が他分野へ進学しており、学科の魅力低減が伺える

【学生募集分析と対応策】

○オープンキャンパス等の反応者は増加したものの、出願・入学に結び付かない状況  
⇒前年と比較して、大学全体でのイベント参加者は微増した（1491名⇨前年1451名）が、そこからの志願・入学にはつながっていない。  
参加者の関心喚起には成功しているものの、本学の魅力が十分に伝わっていない、あるいは競合校との比較において決定的な選択理由となっていない可能性がある。  
○対象高校の定員減少および定員割れの影響が出ている。  
⇒本学の主な募集対象である工業・商業系高校を中心とした地域の高校において、定員割れや生徒数の減少が進んでおり、そもそもの募集母数が減少している。このことが志願者数の減少に直結しており、今後も継続的な影響が懸念される。  
○受験生の進学先に対する志望傾向が“上位化”している。  
⇒これまで本学を志望していた層が、指定校推薦などを利用して、より上位とされる大学へ進学する傾向が強まっている。特に国公立大学や都市部私立理工系大学への併願・進学が顕著で、地域内競合との戦略的差別化がより重要となっている。  
○情報系人気の高まりによる志願者の分散が起きている。  
⇒社会全体で情報技術分野の関心が高まる中、理工系志願者の中でも情報系への志望が集中し、電気・電子・機械・土木といった従来の工学系分野からの流出が見られる。静岡駅前キャンパスなどの都市部でのプロモーション活動においても情報学部中心での発信となっていたことが、他分野への訴求不足を招いた要因と考えられる。

(7)

- (注)・「認可時」には、認可時に付された附帯事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
- 【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】**
- 令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。
- 【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】**
- 令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（６）（７）」と記載してください。
- 【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】**
- 「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（７）」と記載してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。